

# 三糸別院のご案内

真宗大谷派三糸別院

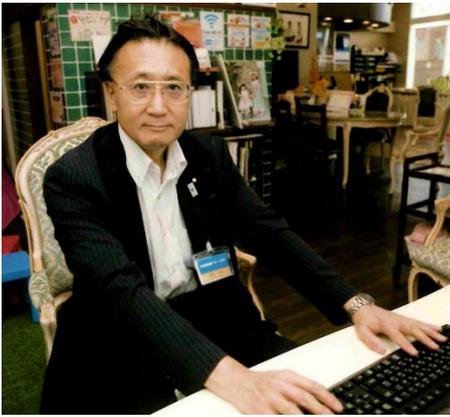
TEL: 0256-33-0007

E-mail: sanjo@betsuin@wing.ocn.ne.jp

## 三糸別院に想う

### 【特別編⑤】 旅行業界は今！

▲七月二十二日から苦境に立たされている旅行業界を経済的に支援するための政府主導の「G・T・Oトラベルキャンペーン」が始まりました。首都圏から地方に感染を拡大するのではという批判と、経済的にやむをえない政策なのだという声と、賛否が分かれるところです。三糸別院でも十一月の本山御正忌団参について、本年は中止を決定しました。旅行業界と言っても、旅行代理店、バス会社、ホテル・旅館、地方の観光業界等、様々な業種に影響が及んでいます。今回は旅行代理店では実際にどのように考えているのか、近畿日本ツーリスト燕三糸営業所次長の鈴木氏にお聞きしました。



答えにくい質問もありましたが、できる限り現状をお伝えします！

八月のお盆休みが明けた現在、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスの日本での感染者数は一四、二〇〇名を超え、新潟県でも一二〇名を超えています。(二〇二〇年八月十七日現在。)

海外渡航の制限、不要不急の外出自粛により、春先から旅行のキャンセルが相次ぎ、営業所内、外での勤務中のマスク着用はもとより、営業活動の制限、テレワーク推進、計画休業で社員がシフトを組んで勤務している状況です。

政府肝入りの「G・T・Oトラベルキャンペーン」、「つなぐ新潟キャンペーン」等観光テコ入れ策は大変ありがたかった(あまりお客様の前では大きな声では言いづらいですが……?)のですが、期待していた団体旅行は殆ど動かず、どちらかと言うとご家族、少人数旅行の新潟県内宿泊希望の方々からの問い合わせが今来ている状況です。

お客様との話に於いては二〇二〇年に関しては実施する事が決まっている小学校修学旅行等では行先の変更(東京⇩会津等東北方面へ)、貸切バスは各乗車人員の席と席の間隔を空けて一台で収まる所を二台に増やし、追加で掛かる費用は各市町村に補助金申請等を行い、旅行・食事施設・見学施設では感染症対策を行っているかを確認し、各学校毎に打ち合わせを行ってお

おります。

一般団体に関しては人員参加が少なくなりがちですので、少人数に合わせてプランと見積書の作成に入り、それでもご参加者が見込めず、実施が難しい時はそのままの日程で来年、再来年に移行。

先行き不透明な為、どちらかと言うと来年や再来年若しくは更にその先の年のイベント等に合わせ旅行の計画をお客様と打ち合わせている状況です。

全国的に見ると仕事が無くなってしまった業界の方々を地元農家が行っている人手が必要な作業に人材を紹介する業務ですとか、各市町村自治体に対して発表された「地方創生臨時交付金」の公募に対し、各市町村の商店街・温泉街活性化の為の商品券・宿泊券の代行販売、発券業務、バス会社・食事施設・見学施設とタイアップして地域誘客の為に地元観光コースの手配等の企画を提出させて頂いております。

このように私共も今迄の旅行の取り扱い業務を超えて日頃お世話になっている地元、地域の皆様方に何でお役に立っているか?という新しい発想に立った提案が求められていることを感じております。

今迄私共の仕事もより遠くの方面にお客様をご案内するという目線に立ちがちだったのですが、これまであまり目を向けていなかった地元新潟県を見渡した時、かなり多くの観光資源がある事に改めて気付かされます。とかく新潟県は観光に弱いと言われるがちですが、決してそのような事はありません。

村上の城下町の町屋、黒塀通り、寺院の庭園、各地にある豪農の館、弥彦神社、旧山古志村の棚田、十日町の清津峡溪谷、美人林、上越の春日山城を始めとした各地の城跡等、枚挙に暇がありません。

十分、他県と比べても全く遜色ない観光地である事のはつきり分かります。

逆に今地元新潟県の観光地に新たに目を向けて、新しい観光地を開発し、より多くの方々に対して感染症対策を徹底しながら、ご案内する事により、地元経済の復興に少しでもお役に立てればと思っております。

その為には私共も今迄の業務の範囲内だけでなく、地元産業、経済の動き、その地域の方々の暮らしぶりに目を向けて、「今自分が住んでいる新潟県の方々の為に何が出来るか？」という考えのもと、地元自治体、商工会議所、観光協会の方々のご意見等をお聞きしながら、より人々が求めている商品を作っていく事が求められている時代なのだと思っております。最後に後何年か？経って、この新型コロナで苦しんだ時代を懐かしく思い出せる日が来る様日々更なる勉強に励んで参りたいと思っております。

### 鈴木久幸氏

(近畿日本ツーリスト関東燕三条営業所次長)

**Q.** はじめに旅行業界といっても幅が広いと思えますが、どのような業種があるのでしょうか？

**A.** 旅行会社・バス会社・ホテル・旅館・食事

施設・見学施設、航空・JR・船舶等、多岐に渡っています。それらがすべて新型コロナウィルス感染症による大きな打撃を受けています。

**Q.** 経済的な影響はどのくらいでしょうか？

**A.** 業種によって異なりますが、報道にあるように、一年前に比べて売り上げが「一割」に落ち込んでしまったというのは誇張ではありません。今のところ県内でコロナウィルスが直接の原因で倒産してしまったところは聞いていませんが、補助金でなんとか食いつないでいる状況です。

**Q.** 大きな旅行会社と、小さな旅行者者ではどちらが被害が大きいのでしょうか？

**A.** 単純には比較しづらいですが、当社は従業員が五〇〇〇人ほどいますので、それだけ人件費がかかります。特に新型コロナウィルス感染症の影響で海外旅行がまったく無くなつてしまいましたので、そういう意味では大きい旅行者のほうに被害は大きいと思います。ただ、現状ではどこも補助金に頼っているため、今後どれだけ補助金が続くのかが問題になると思います。

**Q.** 「Go To Travel キャンペーン」についての率直な感想を聞かせてください。

**A.** 失敗という感じはありませんが、大きな効果があったのかは疑問です。当初は政府の方針が十分に決定する前に、問い合わせが直接旅行者に届いてしまったので大変でしたが、現在は事務的にも随分と落ち着いてきました。感染症が収束していないので、当然団体旅行はふるわず、結果として家族・夫婦という少人数のグループで、近距離での旅行が主となりました。それ故、この企画で利益を増やすことには限界があるように感じます。

**Q.** バスや新幹線などで集団感染がでたという話をあまり聞かないのですが、実際どうなのでしょう？

**A.** 実は、バスや新幹線や飛行機などの乗り物は、集団感染の原因になりうるということで、かなり早いうちから政府から注意を受けてきたので、それだけ換気や消毒や密を避けるということが徹底されています。そして、その効果がでていることだと思います。

**Q.** 今後の展望などはあるのでしょうか？

**A.** 本音で言うと年内は耐える期間と割り切っていますので、来年以降の展開に力を入れたいと思っております。また、個人としては、時代に沿った新しい事業に挑戦する一方で、原点に戻り「お寺の参拝旅行」に改めて力を入れていきたいです。企業の旅行は「次に中止」となりがちですが、お寺の旅行は「次の年まで延期」(通称スライド延期)という柔軟な対応ができることに特徴があります。このような緊急事態では、頼るところはお寺なのではないかと考えているのですが、実は歴史的な経緯もあり、そもそも近畿日本ツーリストが飛躍するきっかけは一九六一年の親鸞聖人七〇〇回御遠忌法要と一九七〇年の大阪万博であったと聞いています。また、「お伊勢参り」などが旅行業界のはじまりだと言われています。近いところでは親鸞聖人の御誕生八五〇年立教開宗八〇〇年慶讃法要に力を入れていきたいです。

○次回の「三条別院に想う」は、

小林智光氏(第十二組浄照寺)

よりご執筆いただきます

【今回は特別編⑥法話の動画配信の試み】

▲新型コロナウイルス感染症により、法話会が中止になることが増えています。そんな中、インターネットによる法話の動画配信が試みられています。緊急事態には組織では関係者の承認を得る必要があるため、個人や有志で積極的に取り組んでいることが多いです。今回は積極的に法話動画配信を行っている小林智光氏(第十二組浄照寺)に個人的に行っている活動を中心にお話しいたします。

### 諸行事の中止・再開について

新型コロナウイルス感染症の影響で、諸法要は九月末まで内勤め、法話は職員が行っております。十月から、宗祖御命日のつどい、定例法話会、書道教室は、感染症対策を十分にとりながら再開させていただきます。

○朝の人生講座【中止】

『夏の御文』四通は八月十七日から二十日まで、晨朝時に輪番・列座が拝読しました。九月の朝の人生講座も中止となります。

○秋彼岸会【内勤め】

九月二十三日(水) ～二十五(金)

二十四日の永代経総経も輪番・列座による内勤めとさせていただきます。

○宗祖御命日のつどい

〔毎月二十八日、午後十時～十二時〕

【九月まで法要は内勤めで法話は職員】

【十月から法要及び法話を再開いたします。】

○定例法話

〔毎月十三日、午後一時三十分～二時三十分〕

【九月まで中止】

【十月から再開いたします】

○別院声明教室(月一回、午後六時～八時)

【中止】

○別院書道教室

〔毎月第二、第四水曜日、午後六時三十分～八時〕

講師 木原光威氏(新潟県書道協会理事)

月謝 三二〇〇円(テキスト代含む)

【九月まで在宅指導】

【十月から再開いたします】

### フードバンク物資お届け第二弾【報告】

七月から九月末まで、当別院では新型コロナウイルス感染症の影響で困窮家庭がさらに追い込まれている現状を受け、新潟県フードバンク連絡協議会「子どもの未来応援プロジェクト」に協力させていただいています。今回は物資お届け第二弾の報告です。三条教区の御寺院方のご協力を得て物資の支援を募り、八月二十七日(木)に受け渡しを行いました。

ご協力いただいた方々は下記の通りです。

第十五組 善性寺 光正寺 第十九組 改観寺

第二十組 松韻寺 第二十三組 福明寺

第二十四組 専明寺 佐渡組 立蓮寺

そのほか、匿名含め多くの方々に協力いただきました。篤く御礼申し上げます。

次回の引き取り日は九月二十九日(火)です。この受け渡しをもって、ひとまずフードバンクへの支援は最後となりますが、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。



【教区内より車2台分の物資をご寄付いただきました】

## 2020年お取り越し報恩講について

新型コロナウイルスの影響により、本年のお取り越し報恩講を以下の基本方針でお勤めします。詳細は九月はじめに別封筒で全寺院に発送します。本年度の別院報恩講の執行規模は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりバスによる団体参拝の中止等の制限があるので、懇志金の依頼は従来の半口程度でお願いすることとし、寺院懇志については全寺院からお応えいただけるように努めてまいります。なお、以下は現時点での計画であり、本山鍵役の御参修の有無等、状況により今後変更になる可能性がありますので、「ご了承ください」。

### 【具体的な方針―教区内の内勤め―】

○日程は従来通り三昼夜四日間(十一月五日～八日)その内、初速夜(五日)から中日中(七日)までは内勤めとし、結願速夜(七日)から結願日中(八日)まで御参修(予定)。

○院議会議員及び教区会議員は、結願速夜(七日)・結願晨朝・結願日中(八日)のいずれかに一座出仕をお願いする。一般出仕の希望があれば後座出仕で対応。

(これは院議会議員・教区会議員は必ず一座出仕するという議員決議を再確認するもの)

五日から八日までを通して一般出仕(内陣)は受け入れる(出仕数の把握のため、参勤願いは早めに提出していただく)

○帰敬式は現在の状況をふまえて中止する。

○音楽法要なし

○お齋なし

○団体参拝なし

○個人参拝は受け入れる。いずれも消毒・検温を

徹底する。

○法話は教区内僧侶で勤める。

○お取り越し報恩講にお参りできない寺院・門徒向けに従来のパンフレットを大幅に改定した教化冊子を九月に配布。法話予定であった武田定光氏から報恩講について執筆いただく。

○おみがきは九月以降、教区推進員と協力して、数回に分けて行う。

○荘厳は従来通り行う。

○懇志依頼は年度始めに行う(御依頼状発送済)。

### その他の講座等について

▲以下の行事につきましても、九月までは原則として中止とさせていただきます。十月以降は状況を見て再開を判断させていただきます。

○庭講「毎月十三日」【十月から再開】

「一緒に別院のお庭を整備していきませんか？」

○花講・三条別院有志の会【現在休止中】

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕

活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修・三条別院巡回【要相談】

なお、7月号で案内した座談カード「DODALO」ですが、告知版が好評のため、今後の展開を十分に計画するため、9月の発送予定を延期することとなりました。いましばらくお待ちください。

### ◆◆編集後記◆◆

いつもと違うお盆、この言葉を何度耳にしたのだろうか。私の所属寺では八月上旬に新盆・盆参・

永代経法要が行われ、八月中旬に墓参り・棚参りが行われている。こうした日程や本堂の荘厳などは例年と変わることはなかったが、やはり「人の行き来は少ないな」ということを実感した。行事でお齋などの席が設けられることも少なくなり、それに呼応するように普段であれば賑やかな門徒さんの家も例年より静かになっていた。帰省したくてもできない方も多くいて、例年であれば会えていた方に会えない方もそれだけ多くいたことであろう。県外への移動や県外から来られた方々との接触が制限されている職場の方がいる一方で、勤務で日々県内外問わず移動している方も、県内外問わず日々多くの方々と接している方も多い。様々な立場の方がいて、私自身「どうすればいいか分からない」という気持ちになつてしまいうこともある。だからこそ、大切な方と近くにいられることのありがたさを考えさせられるし、一方では繋がりを維持していくことの難しさを考えずにはいられない。

そうした中で、変わることがなかったのは人々のあたたかさであった。私事で恐縮であるが、今年の四月に入籍した。お盆のお参りの時にも、多くの方から「おめでとうございませう」という言葉をいただき、そのたびに胸がいっぱいになっていた。またそれだけ、自分のことを大切に思ってくださる方がいることに気づかされた。実家でもある所属寺は間違いなく、私にとっても大きなよりどころであったのである。

いつ状況が落ち着くかわからない日々の中、落ち着いて帰る場所がある、その尊さを実感した二〇二〇年のお盆であった。(田澤)

# 三条教区通信

## 第156号

発行日 2020年8月28日  
発行者 三条教務所長 海岸秀道  
発行所 真宗大谷派三条教務所  
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57  
Tel (Fax): 0256-33-2805 (2847)  
Email: sanjo@higashihonganji.or.jp  
Website: https://sanjobetsuin.or.jp/

### 今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

自分のあり方に  
痛みを感じるときに  
人の痛み  
心が開かれる

宮城 顛

When you can feel the pain of your own  
existence, your heart is opened to the pain of  
others.

Miyagi Shizuka

### 三条教区からのお知らせ

2020年8月6日、三条別院旧御堂にて正副組長会が開催され、すべての組の組長または副組長、36人の方々が出席されました。



正副組長会の様子(三条別院旧御堂)

会議では、はじめに海岸秀道三条教務所長(上の写真左下)から2020年度にあたって、2019年度の宗派経常費ご依頼の御礼並びに2020年度ご依頼のお願いがなされ、続いて宗派・教区の方針について、以下のとおり伝達が行われました。

#### 1 宗派・教区の方針

- (1) 2020年度にあたって教務所長挨拶
- (2) 2020年度三条教区教化研修計画
- (3) 三条教区帰敬式実践運動推進計画(2019年度改定)
- (4) 同朋の会教導連絡協議会の運営と同朋の会教導の役割について(お願い)
- (5) 同朋の会推進講座(旧称 推進員養成講座)の総合的な点検・見直しに関する報告

(6) 真宗大谷派三条教区教化センター研修生の募集について

#### 2 事務連絡

- (1) 参議会議員選挙の施行(2021年4月30日任期満了)
  - (2) 参拝接待所及び大谷祖廟の参拝者受け入れ(コロナ対応)
  - (3) 同朋会館の奉仕団受け入れ(コロナ対応)
  - (4) 教師修練・住職修習・得度の実施日
  - (5) 教師資格取得コース(長期)の開設
  - (6) 過去帳閲覧禁止と身元調査拒否運動の徹底
  - (7) 第2種共済任意加入のご案内
  - (8) 『ご門徒さんと考える<寺院>のための災害対策ハンドブック』
  - (9) 査察委員の任期満了に伴う選挙(2020年9月30日任期満了)
  - (10) 教区及び組門徒会員の任期満了に伴う改選(組門徒会員 2021年3月9日任期満了、教区門徒会員 2021年3月31日任期満了)
  - (11) 組門徒会総合研修計画の変更
  - (12) 正信偈書写本のリニューアル
  - (13) 組教化事業補助申請書及び組教化委員会事業報告・計画の提出
  - (14) 組における源泉徴収事務
  - (15) 三条別院からの事務連絡
- また、9月からの各組所長巡回について、教区改編に関する説明及び意見聴取を内容に含める等、持ち方について協議が行われ、巡回の日程が調整されました。

### 三条教区災害対策委員会のお知らせ

令和2年7月豪雨により被害を受けられた皆様に  
謹んでお見舞い申し上げます

このたび三条教区では標記災害の甚大な被害状況に鑑み、九州教区に30万円の見舞金を送るとともに、下記の通り教区内に救援金を勧募しております(寺院へは8月7日全寺院発送にてお知らせしました)。何卒ご理解ご協力賜りますようお願いいたします。

令和2年7月豪雨 災害救援金口座

【郵便振替口座番号】00680-7-1964

【加入者名】真宗大谷派三条教務所

※通信欄に令和2年7月豪雨救援金と明記ください。

【受付期間】2020年8月末日まで

【送金先】受付期間終了後、全額を宗派救援金口座へ送金いたします。

災害支援実行委員会の活動にご協力ください

災害救援・復興カンパ金につきまして、引き続き勧募いたして

② 三条教区教化重点施策「報恩講話活性化プロジェクト」／「ありがとうを、誰にいいですか。」親鸞聖人にあいにく。報恩講。

おります。今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。  
また、宗派では困難な状況に直面している被災地や被災者の方へ1日も早く宗派救援金をお届けするため、災害の種類や発生の有無に関わらず、「災害救援金口座」を設けて対応しております。何卒ご協力ください。

**真宗大谷派災害救援金口座**

【郵便振替口座番号】00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派

**研修会のご案内**

■ 化身土輪読会

- ◆日時 2020年8月27日(木)16:00～17:00(済)  
2020年9月30日(水)16:00～17:00
- ◆場所 三条別院
- ◆内容 藤場俊基著『親鸞の教行信証を読み解くV』の輪読
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 無料
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ 教学研究会「教行信証輪読学習会」

- ◆日時 2020年9月11日(金)16:00～17:00
- ◆場所 三条別院
- ◆内容 『安田理深講述 正信偈講義』の輪読
- ◆対象 どなたでも(申込不要)
- ◆参加費 無料
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西村)

■ 教区坊守研修会

案内既送

『一人の人間として生きるってどういうことでしょう』

- ◆日時 2020年9月15日(火)13:00～16:00
- ◆会場 三条別院本堂
- ◆講師 武樋靖子氏(第14組蓮光寺)
- ◆対象 坊守・前坊守・若坊守・准坊守
- ◆参加費 1,000円(研修冥加金、お茶菓子代)
- ◆申込 9月8日(火)までに各組坊守会長へ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮堂)

■ 声明基本講習会(秋季)

案内／申込書同封

- ◆日時 2020年9月30日(水)14:00～16:00
- ◆場所 三条別院
- ◆講師 部門スタッフ
- ◆対象 どなたでも
- ◆参加費 500円
- ◆申込 2020年9月15日(火)までに教務所へ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:水野)

■ 児童夏の集い スタッフ研修会

案内・申込書同封

- ◆期日 2020年10月5日(月)～6日(火)
- ◆場所 中浦ヒメサユリ森林公園(三条市)
- ◆対象 青少幼年教化に携わる方
- ◆締切 2020年9月23日(水)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:天兒)

■ 長岡地区女性研修会

案内同封

「正信偈に学ぶ」～人身受け難し～

- ◆日時 2020年10月8日(木)13:30～16:10
- ◆場所 三条別院本堂
- ◆講師 齊藤 研氏(第15組正樂寺)
- ◆対象 どなたでも

- ◆参加費 500円
- ◆申込 10月1日(木)までにお手次のお寺または女性研修会スタッフ、教務所へ
- ◆問合せ 三条教務所(担当:水野)

**教務所からのお知らせ**

◎門徒用授与物調製の遅延について

教区通信第154号(2020年6月26日発行)にてお知らせしましたとおり、7月1日の大谷暢裕新門首の就任に伴い、奥書等をあらためて授与されています。

新しい授与物の調製につきましては、7月末までに整えられる見込みでしたが、8月まで引き続きコロナウイルス感染の影響を受け、未だ間に合っておりません。

三条教務所におきましては、特に20代・30代の宗祖聖人御影・蓮如上人御影お脇掛け及び100代以上の授与物全般につきまして、在庫が揃わない状況です。

ご寺院・ご門徒の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力いただきますようお願い申し上げます。

◎教区・別院行事予定

コロナ流行の状況により、今後、中止・延期または開催形態が変更される場合があります。

2020年	
9/3(木) 14:00	教区教化委員会総会
9/8(火) 13:30	推進員連絡協議会総会
14:00	児童夏の集い執行部会議
9/9(水) 18:30	別院書道教室 WEB
9/11(金) 16:00	教学研究会「教行信証輪読学習会」
9/14(月) 13:00	女性のための声明学習会
9/15(火) 13:00	教区坊守研修会
13:00	大谷保育協会総会・理事会
9/17(木) 15:00	声明講習会部門会議
9/18(金)	消防訓練
9/23(水)	～25日(金)別院秋彼岸会
9:00	秋の別院奉仕研修
18:30	別院書道教室 WEB
9/27(日) 13:30	宗祖御命日逮夜法要
9/28(月) 10:00	宗祖御命日日中法要
9/29(火) 14:00	夏の集い執行部会議
9/30(水) 14:00	声明基本講習会(秋季)
16:00	教学研究会部門「化身土」輪読会
10/2(金) 15:00	別院報恩講助音方習礼①
10/6(火) 9:00	秋の別院奉仕研修②
15:00	別院報恩講助音方習礼②
10/7(水) 14:00	教区改編委員会
10/8(木) 13:30	長岡地区女性研修会
10/9(金) 14:00	教区改編に関する地方協議会 別院報恩講実行委員会参拝部会

**新潟親鸞学会からのお知らせ**

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄 超願寺内  
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町 783  
Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Email choganji@nifty.com